

2026年度

九州大学大学院統合新領域学府博士後期課程
オートモーティブサイエンス専攻（一般選抜）

学生募集要項

2026年10月入学者選抜

- 大学院入試WEB出願システムによる出願となります。①ユーザー登録，②入学検定料支払，③出願情報入力，④証明書類のアップロード，⑤証明書オリジナルの提出が必要となりますので，各説明をよく読んで出願してください。
- 出願資格審査を必要とする者（本募集要項の「6. 出願資格の事前審査」の項参照）は，2026年5月27日（水）12時までに「15. 問い合わせ先」に連絡してください。
- 専攻の内容等に関しては，下記ホームページを参照してください。

<https://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/pages/jpn/ams/>



統合新領域学府

○概要

20世紀の科学的な知的探求は、高度化し専門分化しながら、新たな知を生み出しつつ、学問を大きく発展させ、モノの豊かさを実現してきました。しかし、その反面で科学的な知が専門分化し細分化されるにつれて、専門領域を超えた知の交換や相互理解が困難になりつつあります。これは知のエントロピーの増大とでもいふべき知の探求への負のエネルギーの発生です。

他方で現代社会は、これまでの科学では解き難い複合的で多面的な課題を次々に生み出しています。いま問われているのは、知の専門分化を受け入れながらも、知のエントロピーの増大を抑えて、新たな科学的な知を生み出す知識創造の仕組みを構築することです。

九州大学では新たな科学のフロンティアを開拓し、また科学的な知を再編成し統合するための知的探求と教育の仕組みとして「統合新領域学府」を開設しました。統合新領域学府では統合をキーワードに先端科学分野における科学的な知が、専門的な知の動員とその交流と創造を通じて探求されます。そのことによって従来の学問の縦割りでは捉えることが難しい、複合的かつ根源的な新しい課題に取り組み、その知的成果を社会に還元するとともに、そのような知の担い手として活躍する高度な専門人材の養成を目指します。

○ 独創的な3専攻

2009年4月に「ユーザー感性学専攻（修士）」と「オートモーティブサイエンス専攻（修士・博士）」の2つの専攻を開設し、2011年4月に「ユーザー感性学専攻（博士）」と「ライブラリーサイエンス専攻（修士）」が、2013年4月に「ライブラリーサイエンス専攻（博士）」が開設されました。

なお、2023年4月に「ユーザー感性学専攻（修士・博士）」の専攻名称を「ユーザー感性スタディーズ専攻」に変更しました。

各専攻の授与学位は下表に示すようになります。

いずれもわが国初の大学院専攻であり、現代社会や現代の科学に問われている実在的な課題から出発するところに特徴があります。それぞれの専攻は国際的な学術拠点として知のフロンティアを切り拓き、研究活動を先導するとともに、産業界の高度な人材養成への熱望に応える大学院専攻です。

専攻名	学位	
ユーザー感性スタディーズ専攻	修士	修士（感性学）： Master of Kansei Studies
		修士（芸術工学）： Master of Design
		修士（工学）： Master of Engineering
	博士	博士（感性学）： Doctor of Kansei Studies
		博士（芸術工学）： Doctor of Design
		博士（学術）： Doctor of Philosophy in Kansei Studies
オートモーティブサイエンス専攻	修士	修士（学術）： Master of Philosophy in Automotive Science
		修士（オートモーティブサイエンス）： Master of Automotive Science
		修士（工学）： Master of Engineering
	博士	博士（学術）： Doctor of Philosophy in Automotive Science
		博士（オートモーティブサイエンス）： Doctor of Automotive Science
		博士（工学）： Doctor of Engineering
ライブラリーサイエンス専攻	修士	修士（ライブラリーサイエンス）： Master of Library Science
		修士（学術）： Master of Philosophy
	博士	博士（ライブラリーサイエンス）： Doctor of Library Science
		博士（学術）： Doctor of Philosophy

○ 統合新領域学府の教育上の特徴

オートモーティブサイエンス専攻

「オートモーティブサイエンス専攻」は、オートモーティブという視点から自動車と先端技術、自動車と人間や社会、自動車と環境・エネルギーなどの先端的で複合的な課題を統合的な知の仕組みに基づいて解明し、新しいオートモーティブ社会を創造する高度な専門人材を養成することを目指します。これほど総合的で体系化されたオートモーティブ大学院は世界に例を見ないものであり、自動車大国のわが国に待望久しかった初の本格的な自動車大学院です。

本専攻には、工学から人文社会科学にまたがる科学的な知が統合され、オートモーティブをサイエンスしつつ、進展の著しい自動車産業・社会に柔軟に対応できる確かな専門性を備えた高度な指導的技術者・研究者を養成します。出口をオートモーティブに特化して、産官学からなる教授陣による弾力的な専門能力を育成する主専攻・副専攻制度、長期のインターンシップ、英語による国際コミュニケーション演習などが展開されます。

教育研究の専門分野として、先端材料科学、ダイナミクス、情報制御学、人間科学、社会科学の次の5分野が設けられています。

(1) 先端材料科学分野

次世代自動車に求められる各種先端材料（鋼材、高分子材、セラミック、半導体等）の究明とともに、燃料電池、Li イオン2次電池やパワーデバイスの開発を目指します。

(2) ダイナミクス分野

次世代エンジンの動力学特性の解明と開発、空力特性及び動力学特性に優れた信頼性の高い車体の構造の究明を目指します。

(3) 情報制御学分野

車載制御システムの教育研究、組込みハードウェアやソフトウェアの開発、ITSなど先端的な自動車情報計測制御の教育研究を目指します。

(4) 人間科学分野

快適、安全な次世代自動車デザインの開発、車とヒトの交通心理学や安全文化論の探求、さらに交通流及び交通情報の工学的解明を目指します。

(5) 社会科学分野

産業の政策や法規、交通やエコロジーの経済などのマクロな課題と、戦略経営、イノベーションや生産のマネジメントなどの技術経営の解明を目指します。

修士課程、博士後期課程でどのように学ぶかに依存しますが、本専攻の修了生はオートモーティブを中心に幅広い分野で活躍することが期待されます。具体的には、自動車産業の研究開発部門の研究者、生産技術分野のエンジニア、技術経営分野のマネジャー、大学や各種研究機関の研究者などです。

○ アドミッションポリシー

次のような資質と問題意識を持つ人材を対象として専攻毎に入学選抜を行います。

- (1) 専攻の専門に係わる諸問題を学際的に解決し社会に成果を還元したいという意欲を有していること
- (2) 社会において先導的役割を果たしたいという意欲を有していること
- (3) 柔軟な発想力、基本的なコミュニケーション能力、幅広い教養を有していること
- (4) 社会人にとっては、企業や地域社会での経験、問題意識を大学において理論的に進化・体系化させたいという意欲を有していること

1. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2026年9月30日までに有する見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2026年9月30日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2026年9月30日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2026年9月30日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年9月30日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、学校教育法施行規則第156条第3号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者、又は2026年9月30日までに認められる見込みの者。
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年9月30日までに24歳に達するもの

※ 上記(8)により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければならない。

2. 募集人員

専攻名	専攻分野	募集人員
オートモーティブサイエンス専攻	<ul style="list-style-type: none">・ 先端材料科学分野・ ダイナミクス分野・ 情報制御学分野・ 社会科学分野	若干名

※人間科学分野では、学生募集を行いません。

3. 提出書類

書類はPDFで、写真はJPGまたはPNG形式で大学院入試WEB出願システムにアップロード
(出願情報については、大学院入学WEB出願システムに直接登録)

	証明書类等	内容	アップロード	原本提出	備考
1	修士学位論文(写)	修士課程修了見込の者及び出願資格(6)により出願する者は、研究経過報告書(A4判2枚, 2,000字程度)を提出すること。 出願資格(8)により出願する者は提出を必要としない。	PDF		
2	修了(見込)証明書	最終出身大学等が発行したもの。	PDF	後日	
3	成績証明書	最終出身大学等が発行したもの。	PDF	後日	
4	修士の学位(見込)証明書	大学評価・学位授与機構から修士の学位を授与された者(見込)のみ提出すること。	PDF	後日	
5	日本語能力についての証明書	日本語能力試験または九州大学が認める信頼できる機関が実施した正式の試験のスコア(それに準ずる書類)	PDF		外国人留学生のみ
6	研究計画書 (日本語または英語により記入)	本学府所定の様式(Word)ファイルに直接入力すること。手書きや貼り付け等は認めない。(WordをPDFに変換)	PDF		
7	写真(データ)	正面上半身脱帽, 直近3カ月以内に撮影	JPG, PNG		
8	入学検定料支払証明 「コンビニエンスストアの取扱明細書」又は「受付完了画面」	本学大学院修士課程及び専門職学位課程から引き続き進学する者は入学検定料の支払いは不要 ・コンビニエンスストア支払: 「コンビニエンスストアの取扱明細書」 ・クレジットカード, 中国決済支払: 「受付完了画面」	PDF		
9	出願資格認定申請書	本学府所定の様式(Word)ファイルに直接入力すること。(WordをPDFに変換)	PDF		出願資格(8)により出願する者のみ
10	研究業績	Web出願システムに登録した業績一覧の証拠書類	PDF		出願資格(8)により出願する者のみ

※外国の大学又は機関の各種証明書は、日本語による翻訳文を含めてPDFでアップロードすること。
※結婚等により改姓した場合、事実を確認できる書類（戸籍抄本等）をPDFでアップロードすること。
※注意事項：出願情報及び提出書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、合格後又は入学後に
おいて、遡って合格及び入学を取り消すことがある。

4. 入学検定料について

入学検定料 30,000円（本学大学院修士課程及び専門職学位課程から引き続き進学する者は不要）
入学検定料は次の方法で納付すること。

（支払い方法）

e-支払いサイト（<https://e-shiharai.net>）へ事前申し込みの上、①コンビニエンスストア、または②クレジットカード・中国決済により支払うこと（海外からの支払いの場合は、②のみ）。支払い方法の詳細は、本要項に添付の「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお、払込手数料は、志願者が負担することとなる。

【支払い期間】2026年5月29日（金）～6月12日（金）

（お願い）

e-支払いサイトにおける手順等のご質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくある質問」（<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>）を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

5. 出願期間及び出願方法について

出願者は、指導を希望する教員と相談の上、出願手続を行うこと。

出願期間：2026年6月5日（金）から6月12日（金）

出願方法：大学院入試WEB出願システムによる出願（手順等は次のとおり）

- ①次のURLにアクセスし、氏名・メールアドレス等を登録
<https://forms.office.com/r/83wGw71GTP>
- ②自動返信メールに記載の、大学院入試WEB出願システムへの登録方法及びURL等の連絡事項を確認
- ③入学検定料の支払（本学大学院修士課程及び専門職学位課程から引き続き進学する者は不要）
- ④提出（アップロード）ファイルの準備
 - ・必要な書類等を準備、提出書類のPDFファイルを作成（スキャナがない場合、コンビニエンスストアのマルチコピー機利用で可能）
 - ・研究計画書（所定様式Wordファイル）をホームページからダウンロード、Wordファイルに直接入力し、PDFファイルに保存（手書きや貼り付け等は認めない）
- ⑤大学院入試WEB出願システムへの出願関係事項等の入力
- ⑥研究計画書を含めた提出書類(PDF)及び写真(JPG, PNG)をアップロード→[提出]押下
- ⑦証明書原本（オリジナル）の提出（注）

(注) 証明書原本（オリジナル）の提出

修了（見込）証明書，成績証明書，修士の学位（見込）証明書（該当者のみ）の原本（オリジナル）を，提出期限内に工学部等教務課統合新領域係窓口に直接提出又は提出期限に到着するよう追跡可能な送付方法で提出すること。なお，提出されない場合は出願を取り消す。

（提出期限）：2026年6月18日（木）必着

（提出先）

〒819-0395 福岡市西区元岡744（ウエスト4号館203）

九州大学工学部等教務課統合新領域係

TEL (092) 802-3859

6. 出願資格の事前審査

出願資格(8)により出願する者は，事前に資格審査を行うので，2026年5月27日（水）12時までに「15. 問い合わせ先」に連絡すること。

なお，結果については，2026年6月8日（月）頃、申請者あて通知する。

7. 選抜方法

(1) 第1次審査

出願書類による審査：学習能力，学習意欲，将来性，語学力等を総合的に評価し，選抜する。

※ 合否結果については，2026年7月1日（水）頃に志願者あて連絡する。

(2) 第2次審査（第1次審査合格者のみ）

口頭試問による審査：資質，将来性，意欲，語学力等を総合的に評価し，選抜する。

8. 第2次審査日時及び試験場

月 日	時 間	試 験	試 験 場
2026年7月18日（土） 予備日〔7月19日（日）〕	9:00～18:00	口頭試問	九州大学 伊都キャンパス

※ 第2次審査対象者には，第1次審査合格通知の際に，詳細を文書にて知らせる。

※ 状況により第2次審査はオンラインで行う可能性あり。

9. 合格者発表

2026年8月10日（月）13時頃に，統合新領域学府ホームページ

(<https://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/pages/jpn/ams/>) のトピックスで発表するとともに合格者に通知する。

なお，合格者発表に関する電話やE-Mail等による問い合わせには一切応じない。

10. 入学時期

2026年10月1日

11. 入学手続の際に納付する経費等

入学料 282,000円（予定）

ただし、本学大学院修士課程及び専門職学位課程から引き続き進学する者は不徴収とする。

授業料 267,900円（半期）（予定）

535,800円（年間）（予定）

（注）上記の納付金額（入学料・授業料）は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

12. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、2026年5月18日（月）までに「15. 問い合わせ先」まで相談してください。

13. 長期履修制度について

本学では、学生が職業を有する、あるいは障害がある等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度を導入しています。

この制度の適用を申請し認められた場合、標準修業年限分の授業料を長期履修の年数で除した額を毎年納入することになります。

なお、手続等の詳細は、入学手続時に通知します

14. 注意事項

- (1) 出願締切後は、記載事項の変更を認めない。また、入学検定料の払戻しは行わない。
- (2) 提出書類は、原則として返却しない。
- (3) 自然災害等による入試日程への影響が懸念される場合には、本学府インターネットweb サイトのトップページから実施についての告知をするので確認をすること。

URL <https://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/>

（インターネットにアクセスできない場合は、（092）802-3859に電話で照会すること。）

15. 問い合わせ先

〒819-0395 福岡市西区元岡744（ウエスト4号館203）

九州大学工学部等教務課統合新領域係

電話（092）802-3859

E-mail kottougou@jimu.kyushu-u.ac.jp

出願に係る入力された情報及び提出書類における個人情報の保護について

- (1) 出願に係る入力された情報及び提出書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。
 - ① 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
 - ② 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用します。
- (2) 出願に係る入力された情報及び出願書類に記載の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

2026年5月

九州大学大学院統合新領域学府

URL <https://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/>



九州大学 入学検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

<https://e-shiharai.net/>



- ※番号取得後に入カミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※クレジットカード・銀聯網は決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡



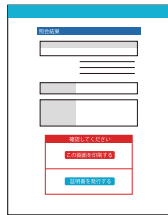
2 お支払い



3 出願 「照会結果」または「収納証明書」のPDF、コンビニの「入学検定料・選考料 取扱明細書」のPDFを大学院WEB出願システムへアップロード

【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果のPDFをアップロード



※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」または「収納証明書」のPDFを作成し、アップロード

⚠ 注意事項

- 出願期間を要項等で確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いの方は、支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、【収納証明書】のPDFをアップロード
- 「申込内容照会」で収納証明書が印刷できるのは、セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いされた場合に限りです。
- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 銀聯網でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。(携帯電話からはお支払いできません)
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる可能性があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

研究計画書

氏名	
----	--

1) 志望理由

本専攻を選択するに至った理由を1,000字程度で述べること。

志望理由

--

志望理由

2) 研究計画

氏名	
----	--

本専攻で、何を、どのように研究しようと考えているのか、そのために必要な専門知識をどのように修得するのか等の計画を1,000字程度で具体的に述べること。

研究計画

研究計画

3) 将来の進路計画

氏名	
----	--

本専攻での修学を活かして将来の進路をどのように考えているのか等を, 1,000字程度で述べること。

将来の進路計画

将来の進路計画

4) これまでの教育研究等

氏名	
----	--

修士等で受けた教育や研究活動，本専攻と関わる教育研究体験や社会体験および取得資格等を1,000字以内で具体的に述べる。修士課程等における研究などの教育研究成果物等の資料を別途提出することができる。

これまでの教育研究等

これまでの教育研究等

(オートモーティブサイエンス専攻 博士後期課程・一般選抜)

「出願資格(8)で出願する者のみ提出」

西暦 年 月 日

出願資格認定申請書 (一般選抜)

ふりがな
氏名

西暦 年 月 日生

貴学大学院統合新領域学府博士後期課程(オートモーティブサイエンス専攻)に出願するにあたり、出願資格の事前審査を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

※

出願資格
有 ・ 無

専攻長(氏名)

○※欄は記入しないこと。